



9 安威川流域下水道の概要

流域の幹線につながる管渠

9 安威川流域下水道の概要

(1) 事業の概要

安威川流域下水道は、淀川水系安威川の流域を処理区とした流域下水道で、昭和42年9月に都市計画決定及び同事業認可を受け、昭和42年度から事業に着手し、昭和45年3月に開催された日本万国博覧会にあわせて、中央処理場（現：中央水みらいセンター）で40,000m³/日の規模で通水を行いました。

流域下水道の新設としては全国第1号となり、昭和47年7月に供用開始をしています。令和6年度末の普及率は99.8%、管渠延長、処理能力については全体計画に対して、令和6年度末でそれぞれ99.3%と77.7%の進捗率となっています。

◆安威川流域下水道中央水みらいセンターの概要

処理区域面積 8,753ha 処理人口 583,720人 処理水量 329,500m³/日 幹線延長 54,490m

箇所数 / 敷地面積 1箇所 / 225,880m²

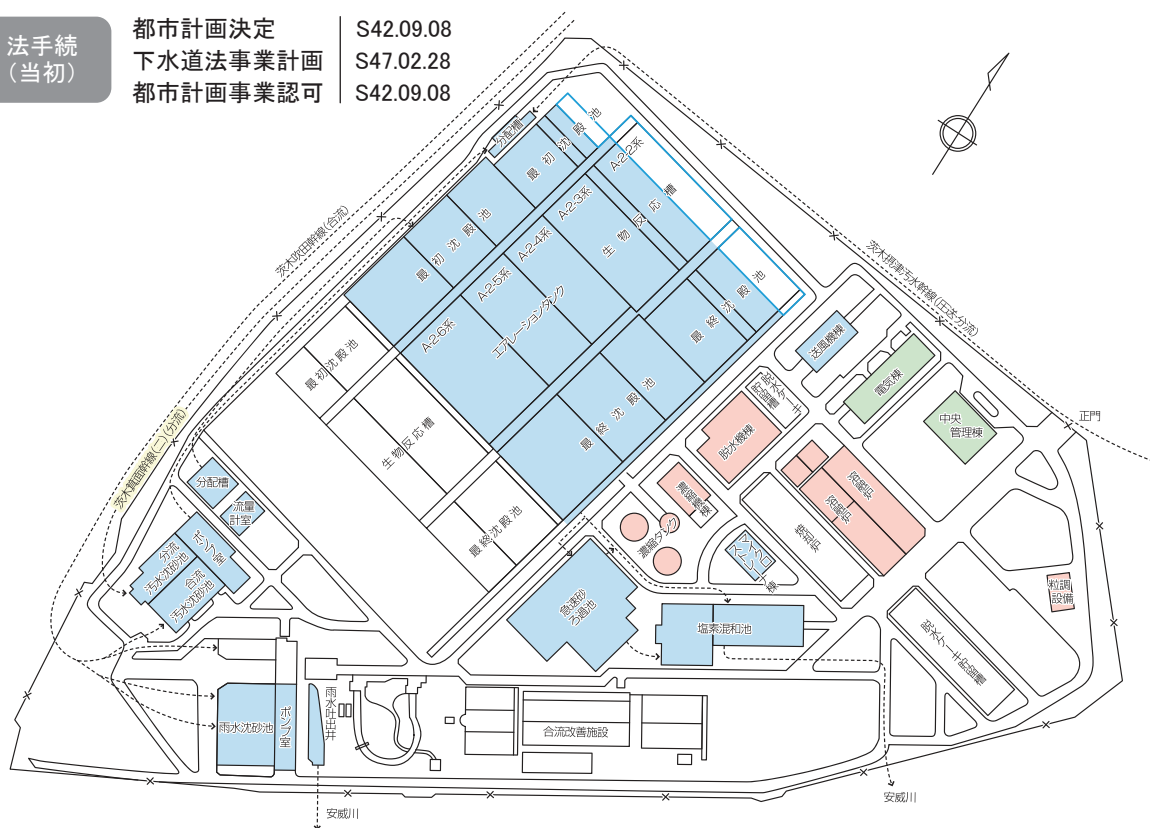
ポンプ場 計画放流量	穂積	岸部	味舌	摂津
	22.1m ³ /s	38.1m ³ /s	35.6m ³ /s	79.1m ³ /s

事業主体 大阪府

関係都市 計6市／茨木市、吹田市、高槻市、摂津市、箕面市、豊中市

主要河川 安威川、山田川、正雀川、大正川

法手続 (当初)	都市計画決定	S42.09.08
	下水道法事業計画	S47.02.28
	都市計画事業認可	S42.09.08



安威川流域下水道中央水みらいセンター 一般平面図

(2) 安威川流域下水道の計画内容及び実施状況

令和6年度末 大阪府下水道統計より

ア 全体計画及び事業計画内容

区 分	全体計画	下水道法事業計画	都市計画法事業認可
処理面積 (ha)	8,753	7,756	
処理人口 (人)	583,720	561,875	
処理能力 (m ³ /日)	329,500	281,260	
管渠延長 (m)	54,490	54,490	42,560
ポンプ場数 (箇所)	4	4	4

イ 都市別内訳

都市名 区 分	全体計画	令和6年度末			
	処理面積 (ha)	計画区域内 人口 (人)	整備面積 (ha)	整備人口 (人)	普及率 (%)
豊中市	12	2,974	12	2,974	100.0
吹田市	2,221	204,814	2,142	204,649	99.9
高槻市	422	11,315	134	11,057	97.7
茨木市	4,133	235,011	2,491	234,537	99.8
箕面市	705	43,023	616	43,023	100.0
摂津市	1,261	86,300	1,127	85,755	99.4
計	8,754	583,437	6,522	581,995	99.8

※ 普及率は人口普及率（整備人口／計画区域内人口）

ウ 施設内容

① 管渠

幹線名	全体計画		令和6年度末 延長 (m)
	管径 (mm)	延長 (m)	
茨木吹田幹線 (一)	φ 2,000～□ 8,400 × 4,200	5,240	5,240
山田幹線	φ 2,000～□ 3,000 × 2,100	2,480	2,480
岸部幹線	φ 800～□ 3,300 × 3,300	3,910	3,910
茨木箕面幹線 (一)	φ 1,200～φ 3,600	6,490	6,490
千里幹線	φ 1,500～□ 3,750 × 4,600	1,620	1,620
摂津高槻汚水幹線	φ 700～□ 1,100 × 1,100	4,710	4,710
摂津高槻雨水幹線	φ 3,500～φ 4,250	4,320	4,320
茨木摂津汚水幹線	φ 700～□ 1,500 × 1,500	5,420	5,420
茨木摂津雨水幹線	φ 3,750～□ 9,000 × 4,500	3,940	3,940
茨木摂津合流幹線	□ 2,700 × 2,700～□ 4,100 × 3,290	1,390	1,390
茨木箕面幹線 (二)	φ 1,650～φ 2,400	8,820	8,820
茨木吹田幹線 (二)	φ 1,650～φ 1,650	2,880	2,519
千里山田幹線	φ 1,200～φ 2,000	3,270	3,270
計		54,490	54,129

②ポンプ

ポンプ場 名	全体計画						令和6年度末			計画 放流量 (放流先) (m³/秒)	
	用途	口径 (mm)	1台当り 揚水量 (m³/分)	台数 (台)	揚水量		台数 (台)	揚水量			
					(m³/分)	(m³/秒)		(m³/分)	(m³/秒)		
岸部 ポンプ場	汚水	φ 200	5.4	2	10.8		2	10.8		安威川 38.1	
	〃	φ 400	22.5	1	22.5		1	22.5			
	〃	φ 700	50.7	1	50.7		—	—			
	雨水	φ 1,600	421	—	—	—	2	842	14.0		
	〃	φ 1,600	340	—	—	—	—	—			
	〃	φ 1,800	710	2 (1)	1,420 710	— —	1 —	525 —	8.8		
	〃	φ 2,000	525	3	1,575	—	2	1,050	17.5		
穂積 ポンプ場	汚水	φ 700	65	1	65		2 (1)	130 (65)		大正川 22.1	
	〃	φ 350	13	2 (1)	26 13		2	26			
	雨水	φ 1,400	277	—	—	—	1	277	4.6		
	〃	φ 1,500	325	—	—	—	2	650	10.8		
	〃	φ 1,650	441.6	4 (1)	1,766 441.6	29.4 7.4	2 —	883.2 —	14.7 —		
味舌 ポンプ場	(千里系)										安威川 35.6
	汚水	φ 400	23.2	2	46.4		2	46.4			
	〃	φ 700	50.3	1	50.3		1	50.3			
	〃	φ 900	110	2	220.0		—	—	—		
	雨水	φ 1,350	260	—	—	—	1	260	4.3		
	〃	φ 1,350	330	3	990	16.5	2	660	11.0		
	〃	φ 1,500	348	—	—	—	2	696	11.6		
	〃	φ 1,500	366	2 (1)	732 366	12.2 6.1	— —	— —	— —		
	(山田系)										
	雨水	φ 1,000	138	—	—	—	1	138	2.3		
	〃	φ 1,200	160	—	—	—	4	640	10.7		
	〃	φ 1,350	168	1	—	2.8	—	—	—		
〃	φ 1,500	204	4 (1)	816 204	13.6 3.4	— —	— —	— —			
摂津 ポンプ場	汚水	φ 450	20.8	1	20.8		—	—		安威川 79.1	
		φ 450	27.4	—	—	—	1	27.4			
	〃	φ 500	32.2	2 (1)	64.4 (32.2)		2	64.4			
	雨水	φ 2,000	563	4	2,252	37.5	6	3,378	75.0		
				4	2,688	44.8	2	1,344	22.4		
	〃	φ 2,000	672	(1)	672	11.2	—	—	—		
	〃	φ 1,650	384	—	—	—	1	384	6.4		
〃	φ 1,650	476.2	1	476	7.9	—	—	—			

※()書きは予備であり、内書きです。

②ポンプ

ポンプ場 名	全体計画						令和6年度末			計画 放流量 (放流先) (m³/秒)	
	用途	口径 (mm)	1台当り 揚水量 (m³/分)	台数 (台)	揚水量		台数 (台)	揚水量			
					(m³/分)	(m³/秒)		(m³/分)	(m³/秒)		
中央 水みらい センター	(A-1系)										
	汚水	φ 900	102.5	1	102.5		1	100		安威川 49.6	
	〃	φ 900	102	2	204		—	—	—		
		φ 500	30	—	—		1	30			
		φ 400	20	—	—		1	20			
	(A-2系)										
	汚水	φ 700	73.5	3	220.5		3	220.5			
	〃	φ 800	75	1	75.0		1	75			
	〃	φ 800	80	3 (1)	240 (80)		2 (1)	160 (80)			
	〃	φ 1,200	220	1	220		1	220			
	〃	φ 1,200	255	1	255		1	255			
	雨水	φ 1,500	341	2	682	11.4	—	—	—		
	〃	φ 1,650	476.4	4	—	—	3	1,429	23.8		
	〃	φ 1,650	336	—	—	—	1	336	5.6		
	〃	φ 1,650		2	960	16.0	2	960	16.0		
	〃	φ 1,650	480	(1)	480	8.0	—	—	—		
	〃	φ 1,500	341	—	—	—	2	682	11.4		

※（ ）書きは予備であり、内書きです。

③ 水みらいセンター

施 設 名		全体計画			令和6年度末	
水処理施設		処理能力			329,400m³/日	256,110m³/日
汚泥 処 理 施 設	濃縮設備	重力濃縮	内 径 14.0m × 深 3.5m	3槽	0槽	
			内 径 9.1m × 深 3.5m	—	2槽	
			内 径 20.9m × 深 3.5m	—	2槽	
		ベルト型濃縮	80m³/時	3(1)台	2台	
			40m³/時	1台		
		遠心濃縮	—	—	4(2)台	
	脱水機	スクリーンプレス	975kg/時	3(1)台	2(1)台	
			399kg/時	1台	0台	
		ベルトプレス	110kg/m/時	—	4台	
	焼却炉	流動焼却炉	125t/日	2基	0基	
			100t/日	— —	1基	
		熔融炉	110t/日	— —	1基	

※（ ）書きは予備であり、内書きです。